

せいしょ ふくいんしょ
《聖書》ルカによる福音書 9:28b-36

へん よう もの がたり
変容物語

ふくいんしょ なか いちばん りかい
福音書の中で一番理解しにくいのは、
へんようものがたり いっばん せつめい
変容物語かもしれません。一般に説明さ
れるとき、イエスは神の子であったのだ
から、その神しん的てき栄光えいこうが現あらわれたただけであ
ると言いわれます。確たしかにこの説明せつめいは分か
りやすいです。しかし、福音書ふくいんしょが書かかれ
た動機どうきから考かんがえたとこの説明せつめいでは不ふ充分じゅうぶん
です。

せいしょがくしゃ へんようものがたり せんれい
ある聖書学者は、この変容物語と洗礼
ものがたり ふっかつものがたり どうれつ お ふっ
物語とを復活物語と同列に置おきます。復
活かつとはイエスかみ こが神かみの子みぎであり、神かみの右みぎに
座ざすものであることを認めめたことと考かんがえ
ると、洗せんれい物もの語ごにおいて「あなたおなはわ
たしわの愛あいする子こ、わたしわの心こころにかなももの
(9:22) という声こえが天てんから聞きこえ、変容物
語ごにおいて「これはわたしわの子こ、選えらば
れた者もの」(9:35) という声こえが雲くもの中なかから聞
こえます。

かみ せい こう あら
神の栄光の現われ

かみ こ えいこう
つまり、イエスの神の子としての栄光
ふっかつ いご あら
は、復活以後ふっかつ いご あらに現あらわされたのではなく、

でし とも す あいだ
すでに弟子たちと共に過あごしていた間に、
あら
現あらわれていたこととなります。しかし、
でし り かい かみ
弟子たちの理解においては、イエスが神
こ えいこう あら ふっかつ いご
の子としての栄光を現あらわすのは復活以後
あと ふ かえ み とき
であり、後あとから振ふり返かえって見みて、ああの時とき、
ば めん かみ こ えいこう
あの場ば面めんでイエスの神かみの子ことしての栄光
あら はんだん
が現あらわれたと判はん断だんできたのです。

いじょう かんが でし
以上のように考かんがえると、弟でし子こにとつて
へんようものがたり ふっかつ いご はじ り かい
変容物語は、復活以後ふっかつ いご はじ り かいに初はじめて理り解かいでき
へんようものがたり なか
たことであり、変容物語そのものの中なかに
ふっかつ り かい ふく
復活ふっかつ り かい ふくについての理り解かいが含ふくまれていたこと
になります。

ふっかつものがたり なか む でし
復活物語の中のエマオに向むかう弟でし子この
はなし でし ふっかつ
話(24:13-35)によると、弟子たちは復活
で あ
したイエスに出で会あっていてもそれがイエ
わ
スだと分わかりませんでした。このような
たいけん おな たいけん へんようものがたり
体験たいけんと同じような体験たいけんをへんようものがたり変容物語へんようものがたりにおい
でし も
て弟子たちが持もったにちがちがいありません。
かみ えいこう たら
神かみの栄光えいこうが、いつどのようにして現あらわ
わたし
れるのか私わたしたちにはわわかりません。たい
ば あい わたし き
ていの場合ば あい わたし きは、私わたしたちが気きづかきないうち
お とき なん おも
に起おこっています。その時ときは何なんとも思おもっ
ていなくても、後あとから振ふり返かえって見みて、
ときかみ わたし よ
ああの時とき神かみが私わたしに呼よびかかけておおられたのだ
き
と気きづくようになるのです。